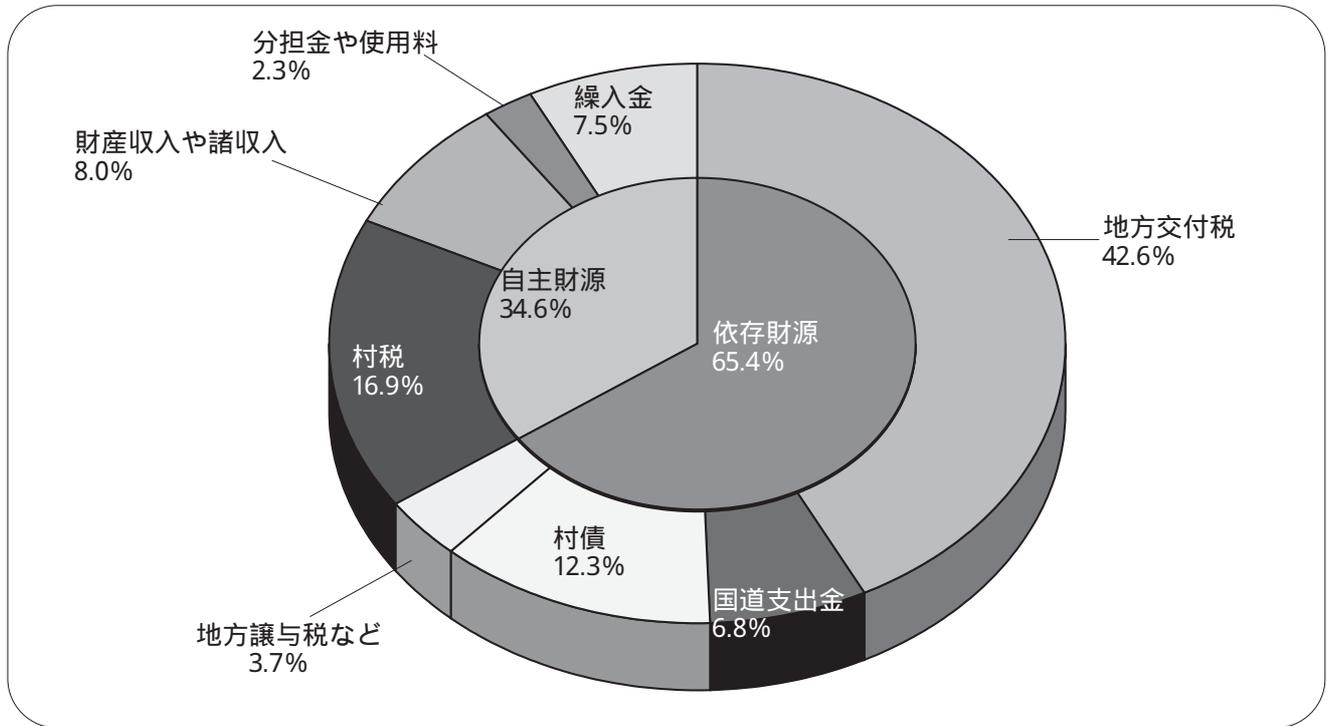


平成23年度

占冠村の予算



村税は、人口減少などによる個人村民税の減少、高速道路工事事業者の撤退に伴う法人村民税の減少、禁煙の流れのなかで村たばこ税の減少など、前年より村税全体で 1.56% となりました。

地方交付税は、配分される出口ベースで 4,799億円の増額となったことを考慮するとともに国勢調査の人口減による減額を見込み、前年度比 +3.06% で計上しました。

繰入金は、臨時財政対策債の大幅減により、財政調整基金8,100万円、畜産振興基金他11特定目的基金7,270万円としました。財政調整基金は財源不足等に充当し、特定目的基金は農業振興、畜産振興、奨学資金、国際交流、過疎地域自立促進特別対策事業等に充てるため取り崩しています。

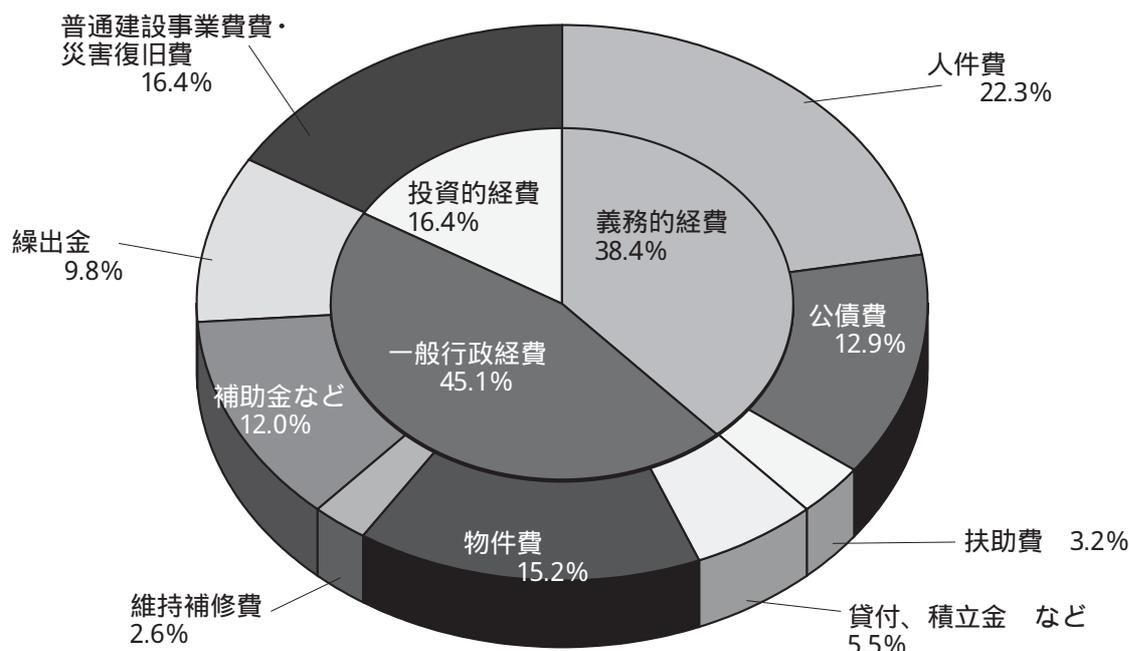
村債は、中型バス購入事業債、公有林整備事業債、過疎対策事業債を計上しました。

臨時財政対策債は、国において一般財源総額を平成22年度水準を下回らないよう確保した上で、縮減が打ち出されたことにより前年度比 32.07% の大幅減となりました。

項目	金額	前年比
村税	3億4,703万円	550万円
地方譲与税	3,750万円	40万円
利子割交付金	57万円	同額
配当割交付金	10万円	同額
株式等譲渡所得割交付金	3万円	同額
地方消費税交付金	2,100万円	20万円
ゴルフ場利用税交付金	285万円	35万円
自動車取得税交付金	720万円	同額
地方特例交付金	750万円	600万円
地方交付税	8億7,600万円	2,600万円
交通安全対策特別交付金	0万円	10万円
分担金及び負担金	4万円	同額
使用料及び手数料	4,756万円	113万円
国庫支出金	2,817万円	6,037万円
道支出金	1億1,093万円	866万円
財産収入	3,097万円	143万円
寄附金	0万円	同額
繰入金	1億5,371万円	7,026万円
繰越金	2,000万円	同額
諸収入	1億1,375万円	4,402万円
村債	2億5,310万円	9,580万円
合計	20億5,800万円	1億1,500万円

平成23年度一般会計予算総額 20億5,800万円

「すべては村びとのために」「村びとは村びとのために」を念頭に、この村に住んでよかったと実感のできる村づくりを進めるため、教育、子育て支援、高齢者・障害者福祉、健康・医療、交通安全、産業振興などの各施策を展開します。



項目	金額	前年比
人件費	4億5,892万円	1,968万円
公債費	2億6,539万円	1,403万円
扶助費	6,670万円	604万円
投資及び貸付金、積立金など	1億1,228万円	2,168万円
物件費	3億1,367万円	3,813万円
維持補修費	5,434万円	613万円
補助金等	2億4,743万円	78万円
繰出金	2億110万円	181万円
普通建設事業費	3億3,818万円	1億1,250万円
合計	20億5,800万円	1億1,500万円

今年度は、昨年度のような大規模な事業がないことから普通建設事業費で 24.96%となりました。

物件費においては指定管理者制度の導入による委託料の増加、権限移譲によるパスポート発行事務経費などの増加、扶助費の増加、産業振興、地域経済対策など補助費の増加などが計上されています。

また、新規事業として、生活の足を確保する地域交通体制整備事業、住民からの提案に基づく住民自治創造プログラム推進事業（仮称）地域活性化のための移住・定住推進支援事業、農業振興の課題となっている黒毛和種繁殖経営安定化事業、アスペン市との姉妹都市交流20年を記念した国際交流推進事業などを計上しています。

継続事業としては、子ども手当の支給、緊急雇用創出事業、資源活用再生事業等を実施します。

医療費や肺炎球菌ワクチン接種助成、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業、商工業等消費振興活性化事業の拡大等を計上しています。

お金のつかいみち

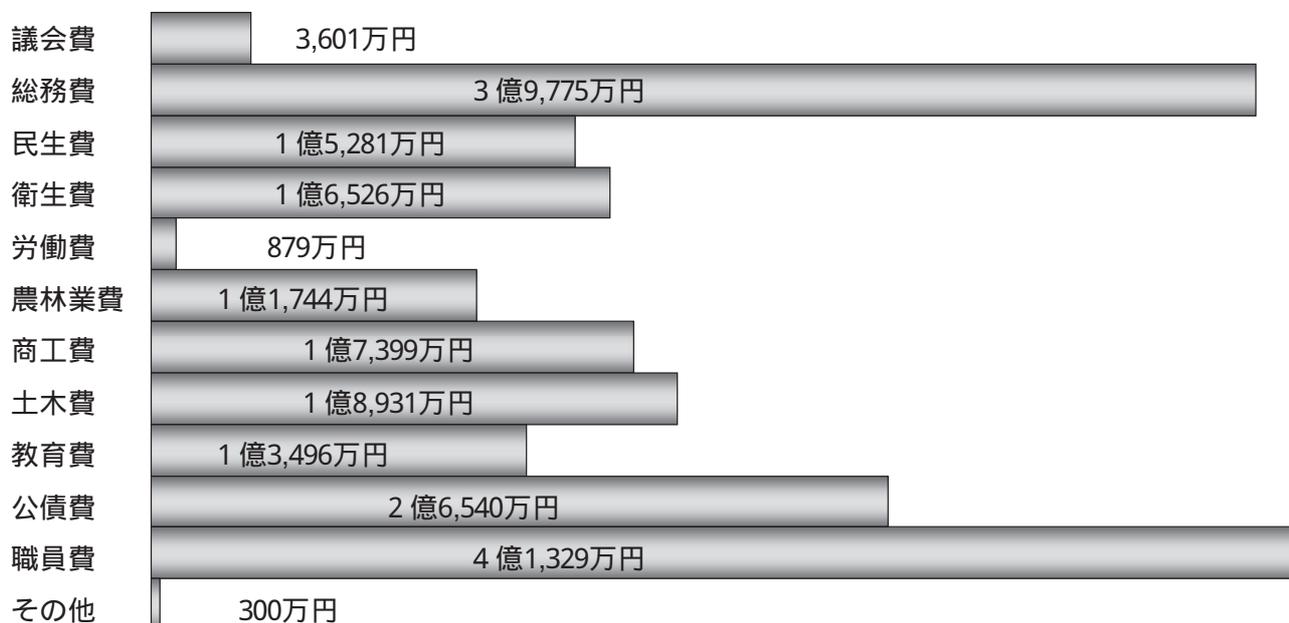
★教育行政

中学生短期交換留学	415万円
郷土資料館整備	450万円
占冠中学校体育館棟耐震改修設計	240万円
学習機器（パソコン）の更新	280万円

★村づくりにあたって

活力あるむらづくり対策	1,055万円
移住・定住対策	408万円
自治創造プログラム推進	180万円

一般会計予算 20億5,800万円



特別会計予算 5億3,800万円

国民健康保険	1億3,400万円	介護保険	8,490万円
村立診療所	8,950万円	後期高齢者医療	1,250万円
簡易水道	9,300万円	歯科診療所	3,020万円
公共下水道	9,390万円		

老人保健特別会計は、平成22年度をもって廃止になりました。

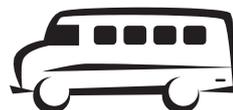
平成23年度の一般会計予算は20億5,800万円で、昨年と比較すると1億1,500万円の減となりました。移住・定住対策や地域交通の整備、エゾシカの被害対策などの、新たな事業を実施するなど、産業、教育、福祉、安全・安心、村の活性化などの分野でさまざまな事業を展開します。平成23年度の主な事業を紹介します。

★活気ある産業をめざして

しむかっぷ資源活用再生事業	3,998万円
道の駅自然体感しむかっぷ指定管理者	1,329万円
黒毛和種繁殖経営安定化事業補助金	450万円
家畜導入資金貸付金	875万円
鳥獣の被害対策	1,155万円
熊・鹿捕獲奨励金	225万円
野生鳥獣被害対策事業委託	680万円
野生鳥獣解体処理場設計委託	250万円
移住交流促進支援	258万円
国際交流推進	600万円

★住みよい村づくり

地域交通体制整備	979万円
地域情報通信基盤整備	935万円



★安全で安心な暮らし

予防接種	291万円
肺炎球菌ワクチン接種費用	12万円
インフルエンザワクチン接種費用（高齢者）	56万円
予防接種委託（ヒブ・子宮頸がん・小児肺炎球菌）	224万円



★行財政のすすめ

公文書電子データ化	335万円
戸籍システム構築業務	163万円
住民基本台帳システム構築業務	840万円

